we support↓ RQ 災害教育センター

MONTHLY 復興支援かわらばん『すけさきた』しんぶん

「東北に黒幕を送ろう！大作戦しんぶん」改め

「すけさきた」とは宮城県登米市あたりの言葉で「ボランティアに来たよ」という意味である

MAY 11 2020

新型コロナウイルスの流行中に大災害が発生したら

4月7日～5月6日の『新型コロナウイルス特別措置法に基づく全国への緊急事態宣言（※5月末まで延長）』の期間中、茨城県南部や千葉県北東部を震源とする大きめの地震が頻発しました。

さらに、これからの季節には豪雨や台風も心配されます。

現在、全国で新型コロナウイルス感染症への対策が行われていますが、『感染症の流行が続く中で災害が起こるかもしれない』という事態にいかに備えるか、ふたつの自治体の取り組みをご紹介いたします。

東京都江戸川区「避難せず自宅で過ごせるような防災対策を」

すけさきた2019年6月号でご紹介した『**ここにいてはダメです』のハザードマップを作成した東京都江戸川区**では、今年4月27日にホームページを更新、**「新型コロナウイルスの流行中に大地震が発生したら」**というテーマで住民にできる準備（自衛）を紹介しています。

大災害というと思い浮かべるのはまず「避難所」ですが、多くの人が集まる避難所で「密集・密接・密閉」の『3密』状態を避けるのは容易ではありません。

そこで江戸川区では、『そもそも、**「避難」とは「難」を「避」けることであり、自宅での安全確保が可能な人は、感染リスクを負ってまで避難所に行く必要はありません。**自宅の防災対策を強化していれば、避難せずに自宅で過ごすことができ、感染症のリスクを減らせるかもしれません。』

として、**従来の災害対策に加えて『在宅避難』に重点をおいた案内をしています。**

1.今できる防災対策をする

・自宅の耐震化について考えてみましょう→耐震改修の促進・助成
・家具の配置を工夫し、転倒防止対策を行う
・備蓄物資を確認する→ローリングストック法の紹介
・非常持ち出し品を準備する→区の防災用品斡旋の紹介
・避難するときにすべきことを確認する
・被災者の救援拠点を調べる（緊急医療救護所、給水拠点）

2.避難するかどうかの判断

まずは周囲の状況と避難情報の確認／自宅が安全ならそのまま留まる／自宅が損傷し、住めない場合／自宅付近で大規模な火災が発生している場合／事前に避難所と避難場所を確認しましょう

3.やむを得ず避難することになったときの感染症対策

【感染症対策のために持って行くもの】

・マスク
・アルコールタイプのウェットティッシュ
・アルコール消毒液
・体温計

【自分と周りの人のためにできること】

・避難所に来る前に検温し、発熱やせき、強いだるさなど、体調に異変がある場合は避難所の入り口で受付に申し出る。
・避難所に来てからは、定期的（朝晩2回目安）に検温する。
・避難所に来た後、発熱やせき、強いだるさなど、体調に異変を感じた時にはすぐに避難所の運営者に申し出る。
・手洗いうがいや手指の消毒をこまめに行う。
・多くの人が触るドアノブ等をこまめに消毒する。
・せきやくしゃみをする際には手や腕で口を覆う。
・こまめに窓を開けて換気する。
・ソーシャルディスタンス（約2メートル）を意識して、他の人と距離を置く。

▶江戸川区『新型コロナウイルスの流行中に大地震が発生したら』より（項目の抜粋）

千葉県千葉市「新型コロナウイルス等感染症を踏まえた避難所開設運営方針」

千葉市では『避難所運営』の観点からの感染症対策として、5月1日に『新型コロナウイルス等感染症を踏まえた避難所開設運営方針』を策定しました。

感染症が流行している状況で、感染予防や感染拡大防止を図りながら避難所を開設・運営するための指針が、6点の資料とともに示されています。

過密状態を避けるためには学校、集会所、宿泊施設などできるだけ多くの避難所を開設する必要があり、そのためには多くの住民がリーダー役を引き受けることになります。

この運営方針は市のホームページから誰でも見ることができるので、**もし自分が「小さな避難所」のリーダーになった時には、詳細なマニュアルとして役に立ちます。**

在宅避難などの避難所外避難者（車中泊含む）への物資支援や、感染が疑われる者が避難してきた場合の対応など、比較的『運営寄り』の情報が充実した内容となっています。

（1）避難所の過密状態防止
（2）避難所の衛生管理及び避難者の健康管理の徹底
（3）避難所スペース及び新たな避難所の確保
（4）避難者自身の感染予防・感染拡大防止措置の理解と協力
（5）感染が疑われる避難者への適切な対応

▶千葉市『避難所開設運営方針より　基本的な考え方』

資料：東京都江戸川区HP、千葉県千葉市HP

江戸川区「新型コロナウイルスの流行中に大地震が発生したら」https://www.city.edogawa.tokyo.jp/e008/bosaianzen/bosai/jijo/imadekirukoto.html
千葉市「新型コロナウイルス等感染症を踏まえた避難所開設運営方針を策定しました」https://www.city.chiba.jp/somu/bosai/hinanjyokaisetuuneihousin.html

文責：井上文子（西表島エコツーリズム協会　東北復興支援担当）